

ジグアニル酸シクラーゼ、エンジニアリングされた

Cat. No. NATZ-005

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

ジグアニル酸シクラーゼは、ホスホジエステラーゼ活性を除去するように設計され、E. coliで過剰発現されています。これは、5'-ホスホグアニル酸-(3',5')-グアノシン (pGpG) の生成なしに、グアノシン三リン酸 (GTP) をサイクリック-diGMPに□換する反□を触媒します。GTPの高濃度でも製品阻害はありません。さらに、設計されたジグアニル酸シクラーゼは、固定化することも、放射性標識基質を触媒するために使用することもできます。

製品情報

種	アグロバクテリウム・ピティス
由来	大腸菌
形態	液体
EC番号	EC 2.7.7.65
分子量	56 kDa
純度	>コーマッシー・ブルーを用いたSDS-PAGE分析に基づく99%
活性	7.5 nmol 分 ⁻¹
濃度	0.8mg/mL
最適温度	- 80°C